



2022年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月5日

上場取引所 東

上場会社名 旭ダイヤモンド工業株式会社

コード番号 6140

URL <https://www.asahidia.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 片岡 和喜

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 小浦 雅美 (TEL) 03-3222-6311

四半期報告書提出予定日 2021年8月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績(2021年4月1日~2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	8,710	14.1	396	—	544	438.8	397	403.8
2021年3月期第1四半期	7,634	△18.8	△42	—	101	△43.9	78	△55.3

(注) 包括利益 2022年3月期第1四半期 1,023百万円(—%) 2021年3月期第1四半期 △367百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	7.17	—
2021年3月期第1四半期	1.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第1四半期	69,907	58,134	81.2	1,022.07
2021年3月期	68,144	57,297	82.1	1,008.33

(参考) 自己資本 2022年3月期第1四半期 56,731百万円 2021年3月期 55,969百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	4.00	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日~2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	16,800	15.6	370	—	410	—	580	—	10.45
通期	35,000	16.1	1,190	—	1,290	—	1,140	—	20.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年3月期1Q	55,700,000株	2021年3月期	55,700,000株
② 期末自己株式数	2022年3月期1Q	192,893株	2021年3月期	192,783株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2022年3月期1Q	55,507,192株	2021年3月期1Q	55,508,670株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には、取締役及び執行役員（社外取締役及び国内非居住者を除く。）向け株式給付信託(BBT)に係る信託口が所有する当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
3. 補足情報	8
(1) 連結財務指標	8
(2) 販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における国内経済は、新型コロナウイルス感染症による経済への影響が続く中、半導体・電子部品製造が好調に推移していることに加え、各種工作機械の受注増が見られるなど、回復基調にありました。海外経済においては、欧米などで新型コロナウイルスワクチンの接種が進んだこともあり、米国では景気の回復ペースが加速しており、欧州各国でも輸出増に伴い製造業では景況感の改善が見られますが、東南アジアなどでは新型コロナウイルス感染者数が急激に増加し、経済に大きな影響を与えています。

このような状況のもと、当社グループの取引業界別の経営成績としましては、電子・半導体業界では、半導体やスマートフォン関連での需要増により関連工具の売上は前年同期に比べて増加しました。輸送機器業界では、航空関連において受注の低迷が続きましたが、自動車業界において関連工具の受注が増加したため、売上は前年同期に比べて増加しました。機械業界では、工作機械受注や軸受生産が好調に推移したことから、関連工具全体の売上は前年同期に比べて増加しました。石材・建設業界では、老朽化したインフラ対策工事が増加したものの、全体では工事量の減少もあり、同業界向け売上は前年同期に比べて減少しました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は8,710百万円(前年同期比14.1%増)となりました。利益面におきましては、営業利益396百万円、経常利益544百万円(前年同期比438.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益397百万円(前年同期比403.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1,763百万円増加し、69,907百万円となりました。主な変動内容は、現金及び預金の増加1,049百万円、有価証券の増加1,272百万円、投資有価証券の減少724百万円であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末に比べ925百万円増加し、11,772百万円となりました。主な変動内容は、支払手形及び買掛金の増加256百万円、賞与引当金の増加336百万円、その他流動負債の増加368百万円であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べ837百万円増加し、58,134百万円となりました。主な変動内容は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上397百万円、剰余金の配当による減少167百万円、為替換算調整勘定の増加473百万円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績につきましては、現時点において2021年5月14日に公表しました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,649	11,698
受取手形及び売掛金	9,148	9,747
有価証券	—	1,272
商品及び製品	2,699	2,706
仕掛品	1,456	1,578
原材料及び貯蔵品	2,143	2,236
その他	1,122	548
貸倒引当金	△57	△63
流動資産合計	27,161	29,725
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,767	12,689
機械装置及び運搬具（純額）	6,034	5,968
土地	6,684	6,706
その他（純額）	1,048	1,050
有形固定資産合計	26,535	26,415
無形固定資産	228	250
投資その他の資産		
投資有価証券	11,581	10,856
その他	3,143	3,192
貸倒引当金	△505	△532
投資その他の資産合計	14,219	13,517
固定資産合計	40,982	40,182
資産合計	68,144	69,907

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,293	1,550
短期借入金	540	389
未払法人税等	70	152
賞与引当金	667	1,004
その他	1,726	2,095
流動負債合計	4,299	5,191
固定負債		
退職給付に係る負債	5,375	5,389
事業構造改善引当金	457	467
株式給付引当金	93	103
その他	620	620
固定負債合計	6,547	6,581
負債合計	10,847	11,772
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,102	4,102
資本剰余金	7,129	7,129
利益剰余金	42,490	42,720
自己株式	△150	△150
株主資本合計	53,571	53,801
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,719	2,796
土地再評価差額金	196	196
為替換算調整勘定	△637	△163
退職給付に係る調整累計額	119	100
その他の包括利益累計額合計	2,398	2,930
非支配株主持分	1,327	1,402
純資産合計	57,297	58,134
負債純資産合計	68,144	69,907

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)
売上高	7,634	8,710
売上原価	5,835	6,471
売上総利益	1,799	2,238
販売費及び一般管理費		
販売費	1,134	1,140
一般管理費	707	702
販売費及び一般管理費合計	1,841	1,842
営業利益又は営業損失(△)	△42	396
営業外収益		
受取利息	14	5
受取配当金	41	41
為替差益	91	36
持分法による投資利益	—	50
助成金収入	—	9
その他	11	10
営業外収益合計	158	153
営業外費用		
支払利息	1	1
持分法による投資損失	10	—
その他	2	3
営業外費用合計	14	4
経常利益	101	544
税金等調整前四半期純利益	101	544
法人税、住民税及び事業税	103	174
法人税等調整額	△89	△46
法人税等合計	14	128
四半期純利益	86	416
非支配株主に帰属する四半期純利益	7	18
親会社株主に帰属する四半期純利益	78	397

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	86	416
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	418	76
為替換算調整勘定	△623	422
退職給付に係る調整額	11	△18
持分法適用会社に対する持分相当額	△259	126
その他の包括利益合計	△453	607
四半期包括利益	△367	1,023
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△345	966
非支配株主に係る四半期包括利益	△21	57

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することとしております。

これにより、顧客への財又はサービスの提供における当社グループの役割が代理人に該当する取引については、従来は顧客から受け取る対価の総額を収益として認識していましたが、顧客から受け取る対価の総額から仕入先に支払う額を控除した純額で収益を認識することとしました。なお、当第1四半期連結累計期間においては、当社グループの役割が代理人に該当する取引は発生していないため、損益に与える影響はありません。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っておりますが、利益剰余金の当期首残高へ与える影響はありません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。

なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

3. 補足情報

(1) 連結財務指標

	第102期 第1四半期 連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)	第103期 第1四半期 連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)	第102期 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)	第103期 予想 (自2021年4月1日 至2022年3月31日)
売上高営業利益率 (%)	△ 0.6	4.5	△ 2.4	3.4
売上高経常利益率 (%)	1.3	6.3	△ 1.1	3.7
総資産当期純利益率(ROA) (%)	0.1	0.6	△ 0.5	—
自己資本当期純利益率(ROE) (%)	0.1	0.7	△ 0.6	—
設備投資総額 (百万円)	4,135	443	6,527	2,500
有形固定資産の減価償却実施額 (百万円)	589	682	2,773	2,800
研究開発費 (百万円)	397	423	1,630	1,650
従業員数 (名)	2,141	2,064	2,050	—

(2) 販売の状況

① 連結業界別売上高

(単位：百万円、%)

	第102期 第1四半期 連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)		第103期 第1四半期 連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)		第102期 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)		第103期 予想 (自2021年4月1日 至2022年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
電子・半導体	2,651	34.7	3,205	36.8	11,070	36.7	12,600	36.0
輸送機器	1,725	22.6	1,967	22.6	6,800	22.6	8,000	22.9
機械	1,932	25.3	2,360	27.1	7,460	24.7	8,900	25.4
石材・建設	1,021	13.4	967	11.1	3,635	12.1	4,200	12.0
その他	302	4.0	209	2.4	1,176	3.9	1,300	3.7
合計	7,634	100.0	8,710	100.0	30,143	100.0	35,000	100.0

② 連結地域別売上高

(単位：百万円、%)

	第102期 第1四半期 連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年6月30日)		第103期 第1四半期 連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年6月30日)		第102期 (自2020年4月1日 至2021年3月31日)		第103期 予想 (自2021年4月1日 至2022年3月31日)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
日本	4,169	54.6	4,553	52.3	16,566	55.0	18,500	52.8
台湾	614	8.1	720	8.3	2,610	8.7	3,100	8.9
中国	651	8.5	899	10.3	2,933	9.7	3,500	10.0
その他アジア・オセアニア	1,129	14.8	1,130	13.0	3,989	13.2	4,900	14.0
欧州	651	8.5	828	9.5	2,409	8.0	3,000	8.6
その他	417	5.5	578	6.6	1,634	5.4	2,000	5.7
合計	7,634	100.0	8,710	100.0	30,143	100.0	35,000	100.0